

SOILPACK

発塵抑制型固化材デンカソイルパック/SP-20W/SP2000W

SP-20W/SP-2000W

DENKA

電気化学工業株式会社

SP-20W

一般のセメントおよびセメント系固化材を用いた場合、施工方法や現場環境によっては、その散布方法や混合段階での発塵が粉塵飛散などで周辺環境へも影響する場合がありますことから、その抑制や低減が望まれるケースが多くなってきました。

デンカソイルパックSP-20W/SP-2000Wは、固化材自体の発塵を低減させることを目的として、当社が新たに開発した発塵抑制型のセメント系固化材です。

デンカソイルパックSP-20W/SP-2000Wは、湿感状態のため、従来のセメントやセメント系固化材のもつ施工性や改良効果を損ねることなく、周辺環境への配慮や作業環境の改善が可能な材料です。

特長

1. 固化材の散布時、土との混合時などの発塵を抑制します。
2. 従来の一般タイプ固化材と同様の扱いで、散布して混合するだけ。その他の場合も処理は大変簡単です。

主要化学成分表（分析例）

適用	適用	化学成分 (%)		
		SiO ₂	Al ₂ O ₃	CaO
SP-20W	一般軟弱土用	18.8	4.9	61.8
SP-2000W	特殊土用	21.9	7.4	52.0

従来品との比較

SP-20W/SP-2000W



●フレコン散布を行っても、ほとんど発塵しません。

従来のセメント系固化材



●フレコン散布中の発塵状態。

性能

発塵試験 (SP-20W/SP-2000W)

発塵試験による粉塵量測定例を下図に示します。発塵試験は、固化材を発塵箱内に落下させ、発生する粉塵をデジタル粉塵計により測定したものです。

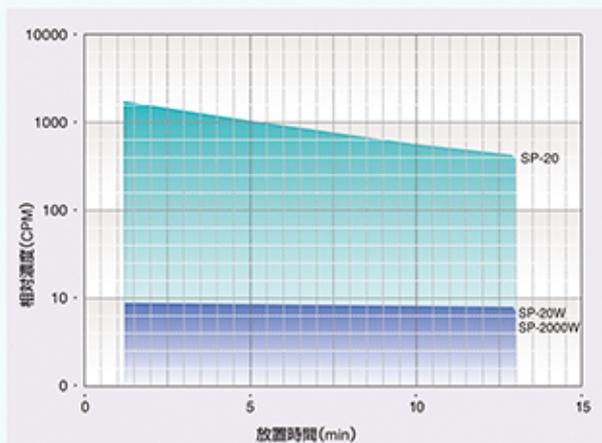


図 発塵試験結果例(一般タイプの固化材との比較試験)

一軸圧縮強度試験 (SP-20W)

デンカソイルバックSP-20Wを使用した固化処理土の一軸圧縮強さの測定例(材齢7日)を下図に示します。

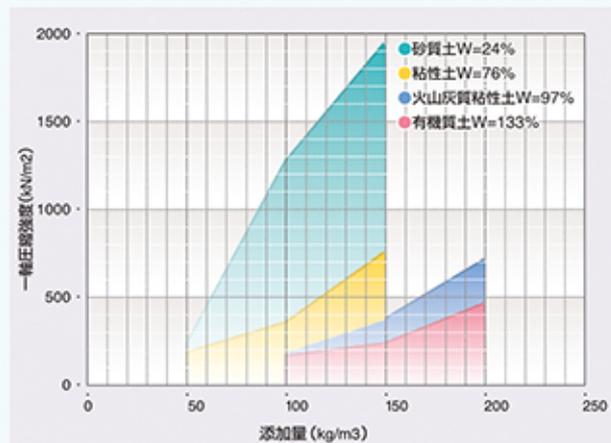


図 添加量と一軸圧縮強度(材齢7日)の関係

取扱い上の注意

デンカソイルバックは水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激し、炎症を起こしたり、粘膜を侵すことがあります。特に目に入った場合は危険ですので、取扱いの際は以下のことにご注意下さい。

- ①取扱いの際は、保護手袋、防塵メガネ、防塵マスクを着用して下さい。
- ②目に入れないようご注意ください。目に入った場合、直ちに多量の水で洗い、医師の診断を受けて下さい。
- ③皮膚につけないようご注意ください。皮膚についた場合、直ちに多量の水で洗い流して下さい。
- ④鼻や口に入れないようご注意ください。入った場合、直ちに多量の水で洗い流して下さい。

- ⑤飛散させないようご注意ください。取扱い中に飛散させると、周囲の人、環境、建物などに悪影響を及ぼすことがあります。
- ⑥子供に触れさせないようご注意ください。
- ⑦通常のセメントではありませんので、コンクリートには用いないで下さい。
なお、フレコンでの取扱いについては「フレコン取扱い上の注意」の資料をご用意しておりますので、ご参照下さい。
- ⑧セメント系固化材は水と接触すると水酸化カルシウムを生じ強いアルカリ性を呈します。またごく微量のクロム化合物が含まれており六価クロムに過敏である場合にアレルギーが起こる可能性があります。

■本社 〒103-8338 東京都中央区日本橋室町2-1-1 (日本橋三井タワー) URL: http://www.denka.co.jp	TEL.03-5290-5346 FAX.03-5290-5077
■大阪支店 〒530-0017 大阪市北区角田町8-1 (梅田阪急ビルオフィスタワー)	TEL.06-7176-7456
■名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-20 (名古屋三井ビルディング新館)	TEL.052-571-4543
■福岡支店 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル)	TEL.092-263-0835
■新潟支店 〒950-0087 新潟市中央区東大通1-3-10 (三井生命ビル)	TEL.025-243-4121
■北陸支店 〒930-0004 富山市桜橋通2-25 (富山第一生命ビル)	TEL.076-433-1441
■札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南二条西2-18-1 (NBF札幌南二条ビル)	TEL.011-281-2301
■東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル)	TEL.022-223-9191
■長野営業所 〒380-0813 長野市緑町1605-14 (長野ダイヤモンドビル)	TEL.026-226-4281
■群馬営業所 〒370-0071 高崎市小八木町306-4	TEL.027-364-1751
■秋田営業所 〒011-0944 秋田市土崎港穀保町130-1 (秋田SS内)	TEL.018-847-7070
■広島営業所 〒730-0029 広島市中区三川町2-10 (愛媛ビル広島)	TEL.082-249-7369
■四国営業所 〒760-0018 高松市天神前10-12 (香川天神前ビル)	TEL.087-833-6511
■海外現地法人 Denka Corporation (ニューヨーク) Denka Chemicals GmbH (デュッセルドルフ) Denka Chemicals Holdings Asia Pacific Pte.Ltd. (シンガポール) Denka Singapore Pte.Ltd. (シンガポール) Denka Advantech Pte.Ltd. (シンガポール) 日本電気化学工業株式会社上海代表処 (中国) 電気化学工業(上海)貿易有限公司 (中国) 電化精細材料(蘇州)有限公司 (中国) 電化新材料研究(蘇州)有限公司 (中国) 電気化学工業(香港)有限公司 (中国) (日商)電気化学工業(股)台湾代表人事務所 (台湾) 電気化学工業韓国株式会社 (韓国)	
■中央研究所 〒194-8560 町田市旭町3-5-1	TEL.042-721-3611
■加工技術研究所 ポリマー・加工技術研究所 〒290-8588 千葉県市原市五井南海岸6	TEL.0436-26-3220
■工場 青海・大牟田・千葉・渋川・伊勢崎・大船	

●データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項を技術資料・製品データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の担当部門にご用意してありますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。